取扱説明書

AQUA
Life is Precious.

冷凍冷蔵庫

品番 AQR-SD42D（右開き）
AQR-SD42DL（左開き）

上手に使って上手に節電

■このたびは、冷凍冷蔵庫をお買い上げいただき、ありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
■お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。
■この取扱説明書は、AQR-SD42D（右開き）をもとに説明していますが、AQR-SD42DL（左開き）も使用方法は同じです。

もくじ

据え付け

据え付けから使用開始までの準備 …… 1～2

使いかた

食品の貯蔵場所と温度調節 …3～4
冷蔵室の使いかた ……4～5
冷凍室の使いかた …… 6
野菜室の使いかた …… 7
アイスルームの使いかた ……8～9
（自動製氷機）

お手入れ

自動製氷機のお手入れ …… 9～12
お手入れと付属品のはずしかた …… 13～14

ガイド

上手な使いかた …… 15
活用ガイド …… 16

点検・サービス

こんなときには …… 17
移動・運搬をするときなど
仕様 …… 18
故障かな？と思ったら …… 19
保証とアフターサービス …… 20

安全・注意

安全上のご注意 …… 21～22
（必ずお守りください）

相談窓口

お客さまご相談窓口 …… 裏表紙

ハイアールアジア株式会社
http://aqua-has.com/

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

http://aqua-has.com/support/reg/

据え付けから使用開始までの準備・・・

据え付け

⚠警告 水のかかる所には冷蔵庫を設置しない。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

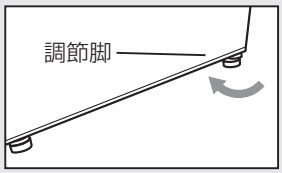
熱気の少ない、風通しの良いところ
冷却力低下を防ぎ、電気代のムダをなくすため、コンロの横、直射日光の当たるところは避ける。

湿気の少ないところ
錆の発生や漏電を防ぎます。

最小必要設置スペースをあける
冷蔵庫は食品を冷やすため、周辺に熱を放出しています。図のように、上面5cm左右0.5cm以上あけて設置する。なお最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。
※壁際に設置され、冷蔵室扉が開かない場合は、壁から2cm以上あけてください。

丈夫な床に据え付ける
据え付けが不安定ですと、振動、騒音や故障の原因になります。また、じゅうたん、畳、塩化ビニール製の床材などの上では、冷蔵庫の熱により変色することがあります。底に丈夫な板を敷く。

水平に固定する
両側の調節脚を回し必ず床に着け、水平に設置する。



転倒防止用ベルトをかける
地震などで、冷蔵庫が倒れるとけがの原因になります。背面のフックにベルトを通して、壁や柱に固定する。転倒防止用ベルト（別売品）は、お買い上げの販売店で型番2FB0132700100をお求めください。

調節脚（左右）は矢印の方向に回すと前上がりになります。

●アースをする

⚠警告 湿気の多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。

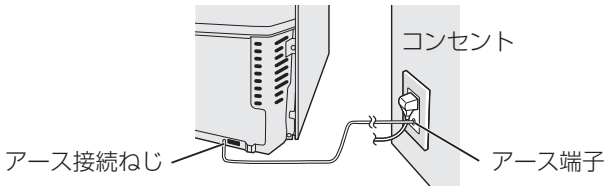
万一の感電事故防止のため、アース（接地）をおすすめします。次の場所に据え付けるときは、お買い上げの販売店に相談して、必ずアース工事をしてください。
（アース工事は、有料です。）

●土間や洗い場の床など水気のある場所
●地下室など、漏水や湿気により、露が付く恐れのある場所
●その他、湿気や水気のある場所

アース線は次のものには絶対に接続しないでください。
●水道管　●ガス管（爆発の危険があります。）
●電話のアース線や避雷針（落雷のとき大きな電流が流れ、危険です。）

アース線接続のしかた
アース線（別売）は背面下部にあるアース接続ねじに接続してください。

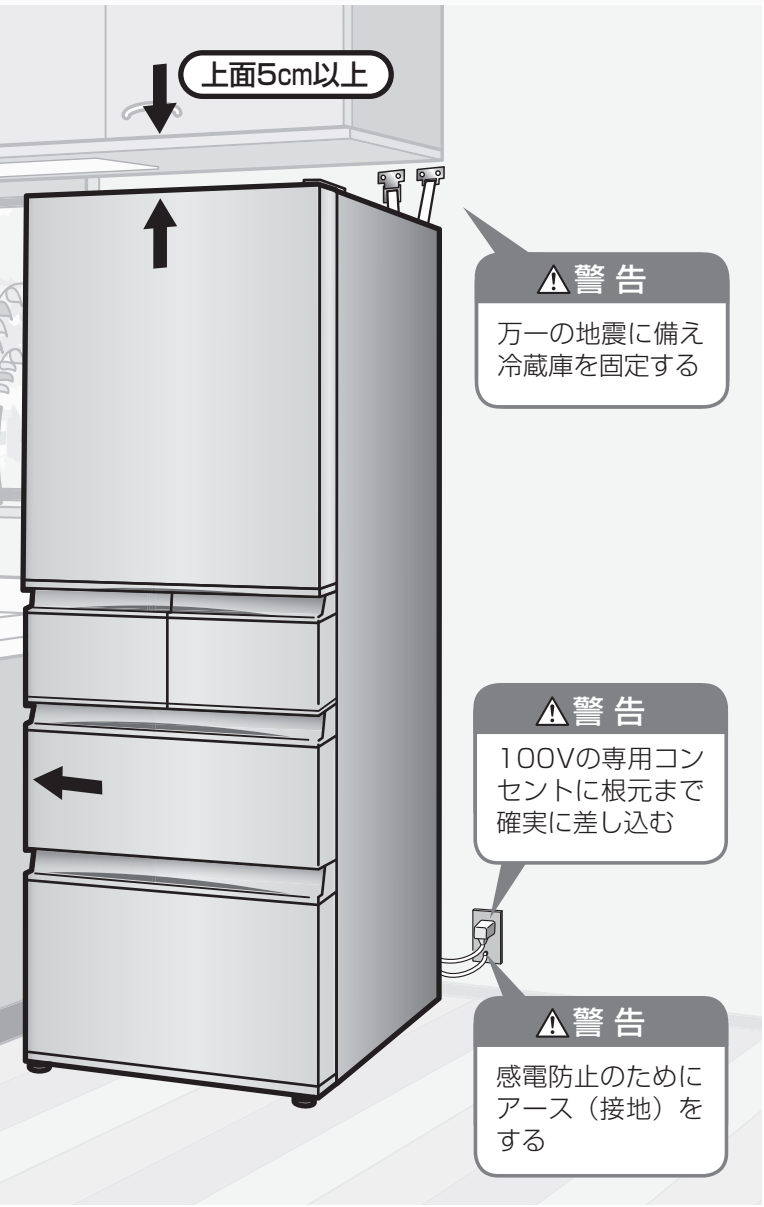
●コンセントにアース端子がある場合



●コンセントにアース端子が付いていないとき
お買い上げの販売店に依頼し、アース工事（D種接地工事）をしてください。

●漏電遮断器の取り付け
特に水気の多い場所に据え付ける場合は、アースのほか漏電遮断器の設置が義務付けられています。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

正しく安全な据え付けで、冷蔵庫は快適運転できます。



使用開始

据え付けが完了したら、さあ～、運転です。

1 庫内を清掃します。

付属部品を確認し、柔らかい布で庫内を清掃。
（使い始めにプラスチックからにおいがする場合があります。念のためにおいがこもらない様に周囲の風通しを良くしてください。においはしだいに消えます。）

2 専用コンセントに接続します。

電源は100V、定格15A以上のコンセントに、根元まで確実に差し込む。

3 十分冷えてから食品を入れます。

夏場など周囲温度の高いときは、冷えるまで 24 時間以上かかることがあります。冷えるまでは扉の開閉をひかえてください。

お願い

- 冷蔵庫が壁にふれて振動音がするときや、壁材が黒く変色する場合は（圧縮機周辺の空気の対流によります）、冷蔵庫を壁から離してください。
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯など錆びやすい場所に設置すると、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。このような場所に設置する場合は、防せい処理をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 冷蔵庫の据え付け状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れることがあります。このようなときは、冷蔵庫からできるだけ離してください。また、冷蔵庫をアース（接地）することをおすすめします。冷蔵庫の影響を受ける距離は、電波や設置の状態により異なります。

ノンフロン冷蔵庫について

- この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。
  ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出すことはありませんが、万一、冷媒回路を誤って傷付けてしまった場合、火気（電気製品）などの使用を避け、窓を開けて換気してください。その後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

食品の貯蔵場所と温度調節

冷蔵室（約3～5℃）、冷蔵室扉（約5～7℃）

調理済み食品・冷蔵小物・調味料・牛乳・ビール・ジュースなど（上段は、それぞれ1～2℃高めになります。）

コントロールパネル

フレッシュルーム（約－1～2℃）

刺身・鮮魚・肉
サラダ・ヨーグルト・練り製品・漬け物など

アイスルーム

においの移りの少ないアイスルーム

冷凍室（約－18～－20℃）

冷凍食品・アイスクリーム・ホームフリージングした食品など

野菜室（約6～8℃）

野菜・果物類・ビン類・缶類・ペットボトル・調味料など

●温度を変えたいときは・・・下の表を参考に、コントロールパネルで調節する。

冷蔵室、冷凍室（フリーザー）の温度調節は、冷蔵室左手前にあるコントロールパネルの設定ボタンで調節する。

冷蔵室	強	「中」より2～3℃低くなります。
	中	約3～5℃
	弱	「中」より2～3℃高くなります。

フリーザー	強	「中」より2～3℃低くなります。
	中	約－18～－20℃
	弱	「中」より2～3℃高くなります。

「eco」ボタンの使いかた(4ページ参照)
「クイック冷凍」ボタンの使いかた(6ページ参照)

●普段はコントロールパネルの温度調節を「中」の位置でお使いください。
●冷蔵室の温度調節を「強」にしても、冷蔵室の冷えが弱いことがあります。
⇨このときは、冷凍室の温度調節を、「強」側にします。
●冷凍室の温度調節を「弱」にしておくと、他の室の温度が高めになることがあります。
⇨このときは、冷蔵室の温度調節を、「強」側にします。
●フレッシュルームの温度は、周囲温度や冷蔵室温度調節の位置により変わることがあります。
●表中の温度は、庫内のほぼ中央の値です。扉の開閉や食品の入れ具合により変わります。
●庫内の温度を細かく調節したいとき
冷蔵室、冷凍室の温度を細かく調節できるようになります。
（通常の5段階調節から9段階調節になります。）
設定方法は冷蔵室内のコントロールパネルにある「冷蔵室」ボタンと「冷凍室」ボタンを、ピッピッピーとアラーム音が鳴るまで（約6秒間）押す。通常の温度調節に戻したいときは上記と同じ操作を繰り返してください。

測定条件 ・・・周囲温度 30℃、食品を入れずに扉を閉じ、庫内温度が安定したときの値です。

●ドアアラームについて

冷蔵室、アイスルーム、野菜室の扉は開いたままですと1分後からピピッ…ピピッ…と鳴り、3分後からピピピッと鳴り続け、開いていることをお知らせします。
ドアを閉めると止まります。ドアを閉めても止まらないときは 17 ページの「ドアアラームを止めたいとき」を参照のうえ、「お客様さまご相談窓口」にご相談ください。

●節約ecoモード

庫内の冷却を弱くして、消費電力量を少なくします。

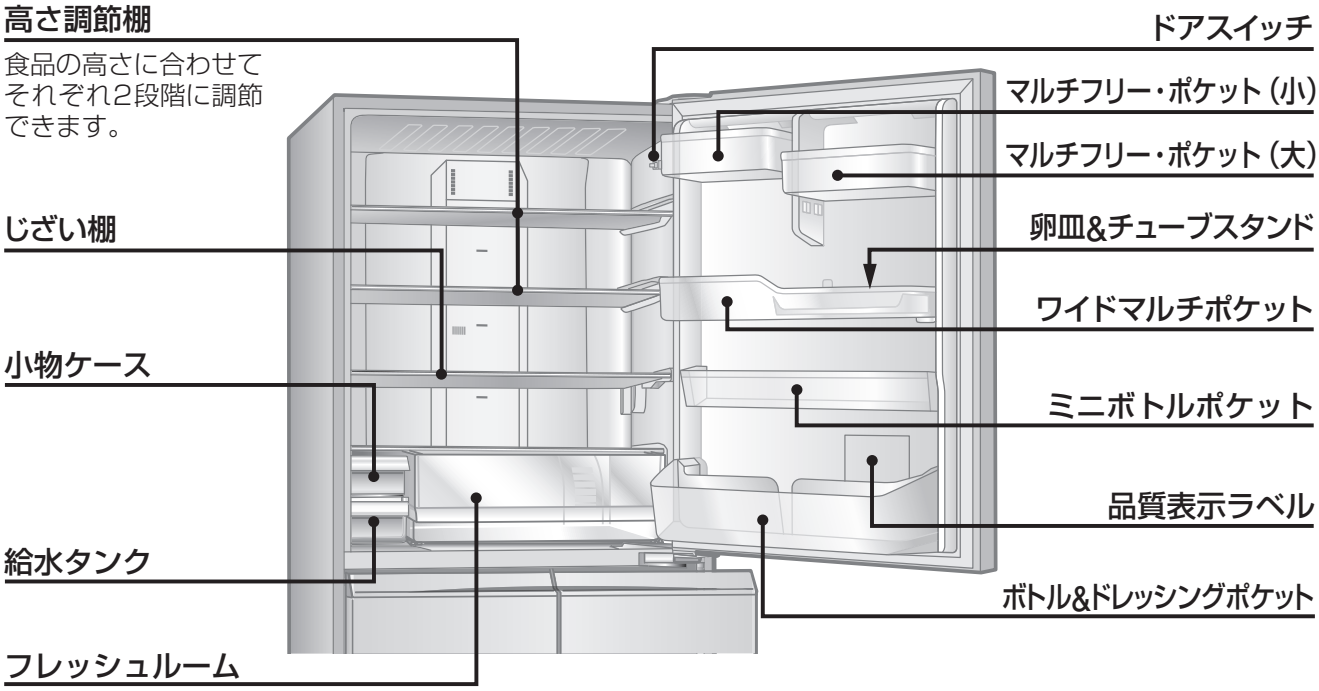
1 コントロールパネルの「eco」ボタンを押す：
ボタン横のランプが点灯し、節約ecoモードを開始します。

＜節約ecoモード解除のしかた＞
節約ecoモードを解除したいときは、もう一度「eco」ボタンを押してください。ボタン横のランプが消え、節約ecoモードを解除します。

●節約ecoモード運転中は、庫内の温度が高くなる場合があります。
アイスクリームが軟らかくなるなど冷えが弱いと感じたら、節約ecoモードを解除してください。
●クイック冷凍作動中は節約ecoモードが中断します。ただしランプは点灯したままで、クイック冷凍が終了すると節約ecoモードは再開します。

冷蔵室の使いかた

つづく



※冷気の通路に除菌・脱臭触媒フィルター*1を設置。酵素の作用で気になるにおいの元を分解し、Agイオンの力で菌の増殖を抑えて庫内を清潔に保ちます。

*1 試験依頼先：一般財団法人 ボーケン品質評価機構　試験の方法：フィルム密着法　抗菌の方法：フィルターへの抗菌成分の担持
処理部品名：冷却カバー内のフィルター　試験結果：99.9%（試験番号 20214013103-1）

⚠注意

食品をつめすぎたり、棚より前に出さない。
扉が閉まらなくなったり、食品が落下して、けがの原因になります。

お願い

●冷気吹出口から右図のように冷気が流れ出ます。吹出口付近（フレッシュルーム奥など）では食品が凍結することがありますので、吹出口から離して貯蔵してください。
●給水タンクセット位置には、給水タンク以外のものを入れないでください。（凍結する恐れがあります。）
●周囲温度が5℃以下になったとき、冷蔵室の食品が凍結することがあります。
⇨このときは、冷蔵室の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。
●庫内のにおいを吸着・分解する脱臭機能がフレッシュルーム奥に付いていますが、におい移りや乾燥を防ぐため、においの強い食品、水気の多い食品はラップをして貯蔵してください。

冷蔵室冷気吹出口図

冷蔵室の使いかた

●じざい棚

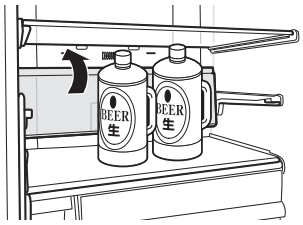
●広い棚で使う

●半分の棚で使う

手前の棚を少し持ち上げながら押し込むと、手前には背の高い食品、奥には小物が置けます。

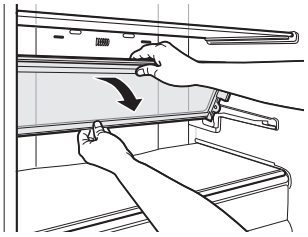
●棚全体をたたんで使う

さらに回転させ、後ろに立てると、大きな食品などが置けます。



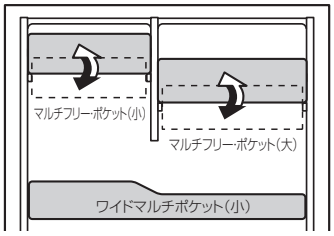
＜戻しかた＞

たたまれたじざい棚を手前に倒し、倒した状態の棚を上から軽く押さえる。棚が水平になった状態で、前半分を引き出す。



●マルチフリー・ポケット（大／小）／ワイドマルチポケット

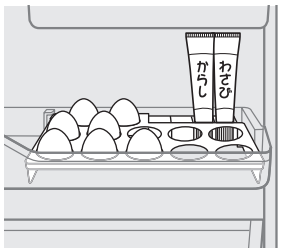
●マルチフリー･ポケットはすべて上下2段階に調節できます。
●ワイドマルチポケットは卵皿＆チューブスタンドとあわせて使えます。
その他に卵皿＆チューブスタンドを立てることにより広く使えます。



●卵皿＆チューブスタンド

●卵皿とチューブスタンドとして使う

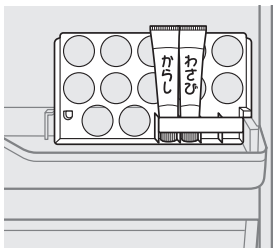
通常12個の卵が収納できます。
右奥はチューブスタンドとしてご使用できます。



＜横に入れるとき＞
先に卵皿＆チューブスタンド左側奥をワイドマルチポケットに入れてから右側を入れてください。

●立ててチューブスタンドとして使う

フリーポケットは上の段にセットしてください。

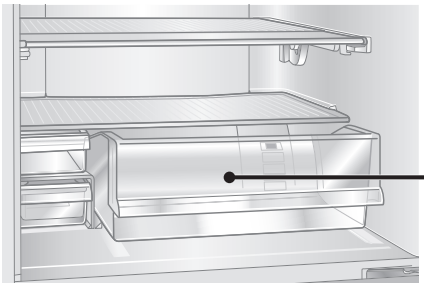


＜縦に入れるとき＞
チューブスタンド右側の側面をワイドマルチポケットに差し込んでから、左側奥面にある突起部を差し込むように入れてください。

●フレッシュルーム

冷凍はしたくないけれど、冷蔵室よりも長く保存したい。

●食材を凍る直前の温度帯で、活きのよさを保ちます。
●解凍の手間もいらず、鮮度も長持ち、肉・魚介類の貯蔵にぴったりです。



ケースは奥まで確実に押し込んでください。

●ボトル＆ドレッシングポケット

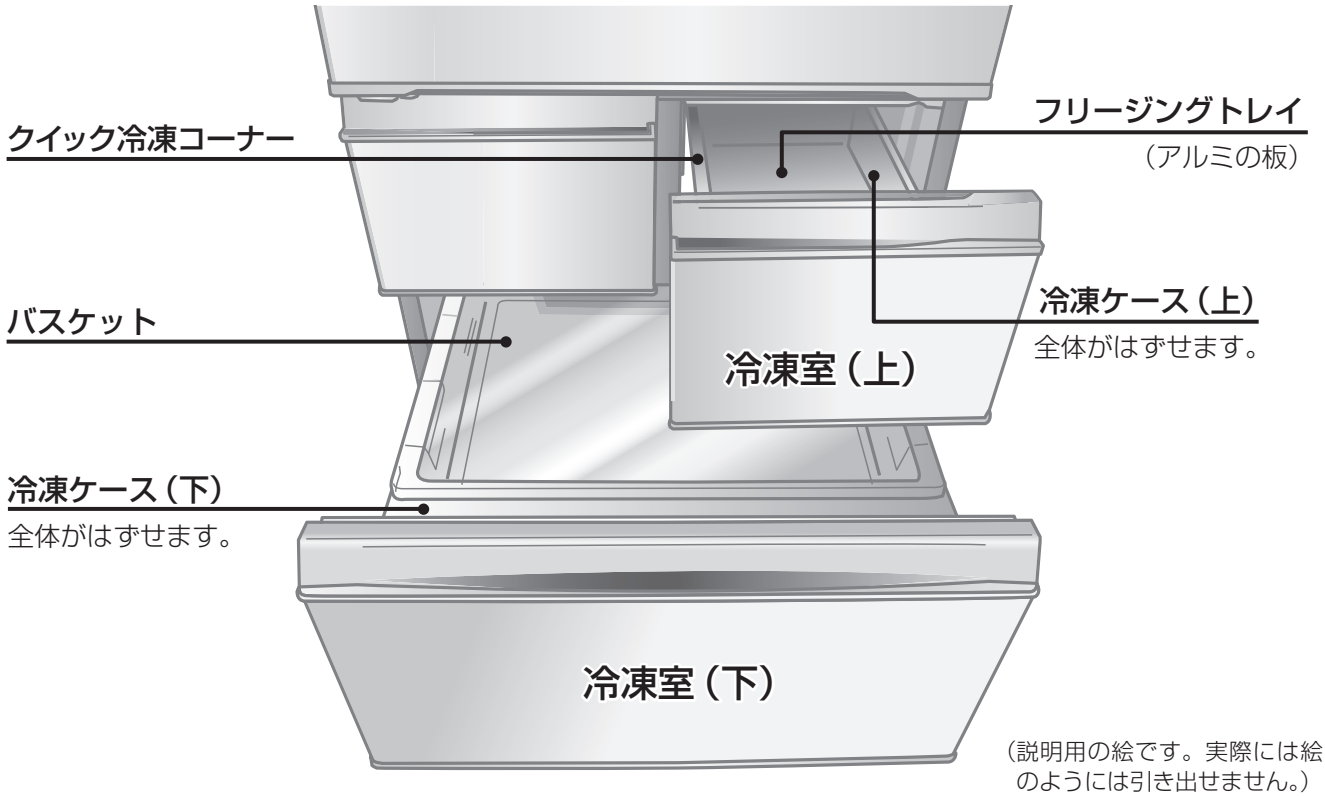
●奥には２Ｌのペットボトル、手前には牛乳パック、ドレッシング類が入ります。

お願い

●扉ポケットの上段（マルチフリー・ポケットなど）に、背の高い食品を入れないでください。扉の開閉で倒れることがあります。
●水分の多い食品はラップをしてください。ラップをしないと、フレッシュルームの天井などに露が付くことがあります。
●フレッシュルームが冷えすぎるときは、冷蔵室の温度調節を「弱」に調節してください。

冷凍室（フリーザー）の使いかた

旬のおいしさを、長く楽しみたい。そのような食材は、冷凍室で長期保存を。
上の冷凍室でホームフリージング、下の冷凍室は保存用に。



（説明用の絵です。実際には絵のようには引き出せません。）

●クイック冷凍のしかた：「クイック冷凍」ボタンは冷蔵室内のコントロールパネルにあります。

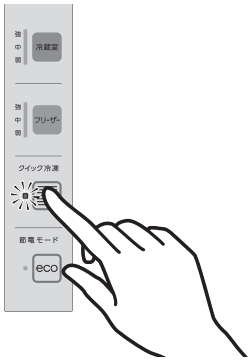
このようなときに
- ●まとめ買いしたものをそのまま フリージング
- ●下ごしらえして作りおき
- ●旬のものを長く食べたい

フリージングのポイント
- ●新鮮な材料を選ぶ
- ●手・容器・材料は清潔に
- ●薄く小さく、小分けして
- ●容器は金属製で底の平らなものが効果的
- ●袋物は中の空気を抜き、密閉する
- ●再凍結させない

1 食品をクイック冷凍コーナーのフリージングトレイ（アルミの板）にのせる

2「クイック冷凍」ボタンを押す：
ランプが点灯し、約 150 分間クイック冷凍運転を行います。終わるとランプは消えます。

※途中で中止したいときは、もう一度「クイック冷凍」ボタンを押してください。

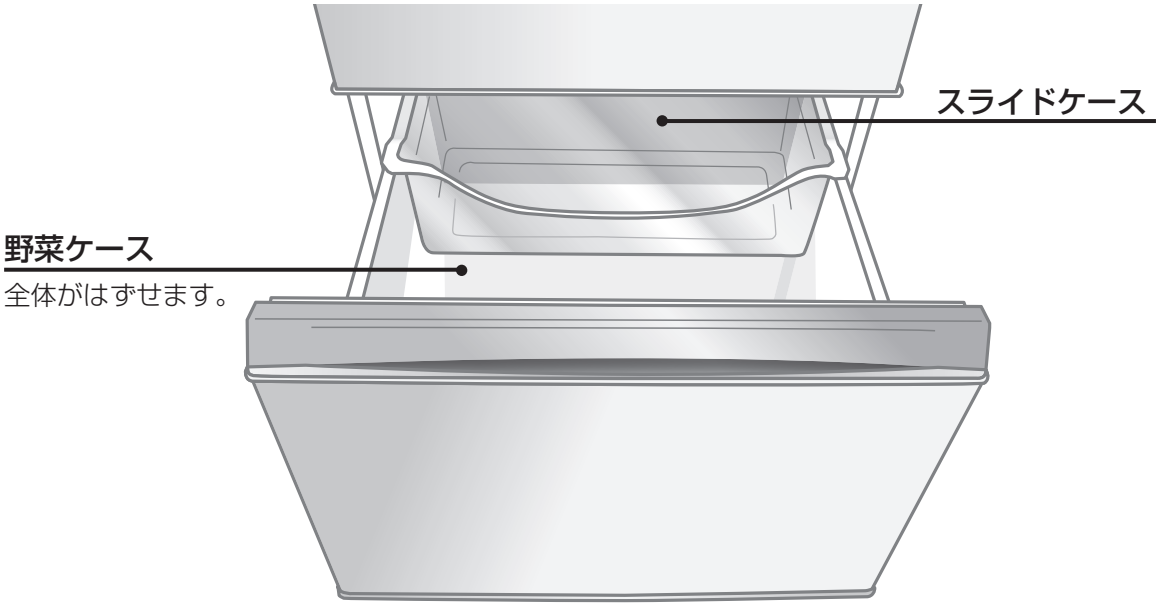


⚠注意	冷凍室にビン類や缶類を入れない。中身が凍って割れ、けがの原因になります。
	冷凍室内の食品や容器（特に金属製）、フリージングトレイに、ぬれた手でさわらない。凍傷になる恐れがあります。

お願い
- ●バスケットの下に背の高い物は入れないでください。（バスケット・ケースや食品が破損することがあります。）

野菜室の使いかた

ビタミンや植物繊維の多い新鮮野菜の貯蔵は野菜室へ。



●スライドケース

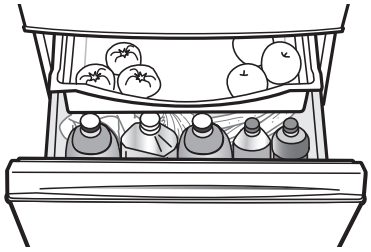
つぶれやすいトマトや小さい果物・野菜の収納に便利です。

●野菜ケース

奥には大きめの野菜や果物が入ります。

●その他

スライドケース手前には、２Ｌのペットボトル、醤油や牛乳パックが立てて収納できます。
※形状によっては収納できない場合があります。



お願い

- ●水洗いした野菜は、水気をよくきってから入れてください。
- ●野菜ケースの底に溜まった水は、ふき取ってください。
- ●周囲温度が5℃以下になったとき、野菜室の食品が凍結することがあります。
  ⇨このときは、冷蔵室の温度調節を「弱」にすると凍りにくくなります。
- ●スライドケースの下に背の高い物は入れないでください。
  （スライドケース・野菜ケースや食品が破損することがあります。）

お知らせ

- ○野菜や果物は、ラップをして貯蔵すると、新鮮さがさらに長持ちします。
  また、においの強い食品からのにおい移りを防ぎます。
- ○野菜室は湿度を高く保っているため、露が付くことがあります。露が付いたときはふき取ってください。

アイスルーム（自動製氷機）の使いかた

給水タンクに水を入れ、セットするだけで、貯氷コーナーに氷がたっぷり。
給水タンクの水は、１週間を目安に交換してください。

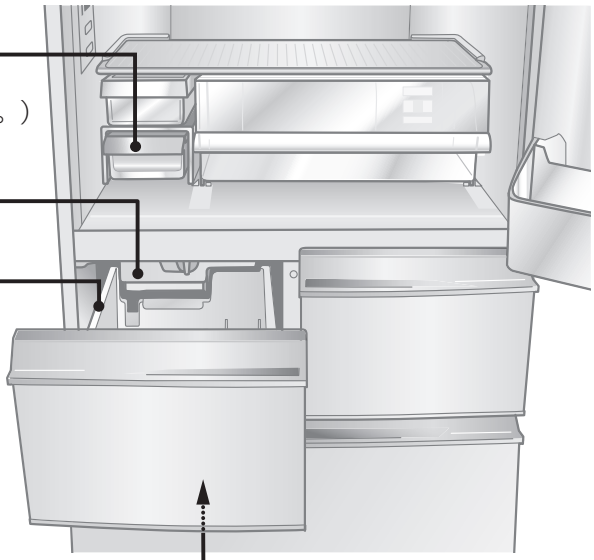
給水タンク

容量約1.0L
浄水フィルター付(水道水に含まれるカルキ臭を吸着します。)

製氷ユニット

貯氷コーナー

「貯氷コーナーについて」を参照してください。



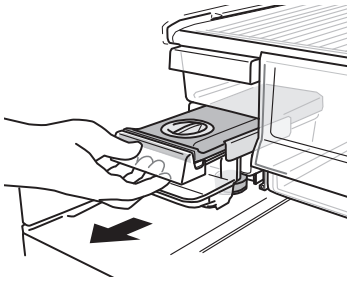
氷スコップ

使用後は、貯氷コーナー手前の所定の場所に戻す。

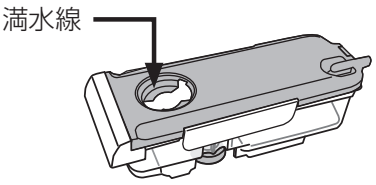
●氷のつくりかた

次の手順で給水タンクに水を入れてセットすると自動的に製氷を開始します。

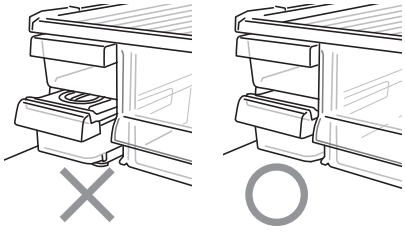
1 給水タンクをはずす：
手前を少し持ち上げて引き出す。



2 給水栓を開けてはずし、『満水線』まで ゆっくり水を入れ給水栓を閉める：
（満水線以上に水を入れると、周りから水が漏れます。）



3 給水タンクは落ち込むまで確実に押し込む：
押し込み不足ですと給水されず氷ができません。

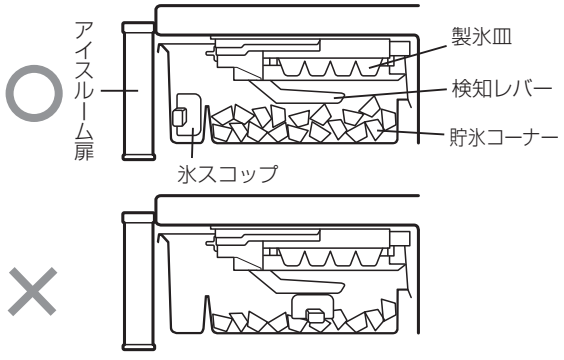


〈氷をつくるときの注意点〉

- ●製氷するときは、水道水の使用をおすすめします。ミネラルウォーター（硬度 100mg/L 以下）、井戸水や塩素分を取り除いた水（アルカリイオン水、浄水器の水など）を使用する場合は、より「水あか」や「ぬめり」がつきやすくなりますのでこまめにお手入れ（清掃）してください。（9 ～ 11 ページ参照）
- ●熱湯（60℃以上）や、ジュース、お茶や清涼飲料水など、水以外のものを入れないでください。故障の原因になります。
- ●使いはじめや、１週間以上使わなかったときは、においやほこりが付いていることがありますので、給水タンクの水を使ったお手入れ（清掃）を行ってから氷をつくる様にしてください。（10 ページ参照）
- ●製氷ユニットをセットしてから１回目に氷ができるまで時間がかかることがあります。（11 ページ参照）（製氷ユニットを付けはずしすると製氷時間が長くなります。）

●貯氷コーナーについて

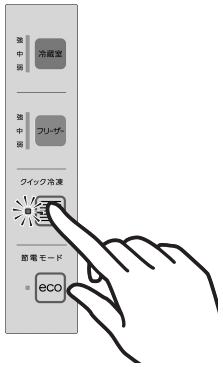
- ●貯氷量は検知レバーが自動的に確認して、貯氷コーナー内の氷が一定量になると、製氷を停止します。（構造上、氷は貯氷コーナーにいっぱいにはなりません。）
- ●貯氷コーナー内の氷が偏っていると規定の貯氷量よりも少ない状態で製氷を停止するため、氷は平らにならしてください。
- ●自動製氷を行う際には貯氷コーナーに冷凍食品や氷スコップなど、氷以外のものを入れないでください。（貯氷コーナーに氷以外のものが入っていると検知レバーが誤検知して氷ができなくなったり、氷のできる量が少なくなるなどのおそれがあります。）



アイスルーム（自動製氷機）の使いかた

●長期間使わないとき／冷蔵庫を移動・運搬するとき

長期間（1週間以上）使わないときや移動・運搬するときは、給水タンクの水、貯水コーナーの氷を捨て、水洗いし、乾燥させる。



1 給水タンクを取り出す

2 冷蔵室内のコントロールパネルにある「クイック冷凍」ボタンをランプが点滅するまで（約6秒間）押す：
氷ができていなくても、製氷皿が回転し、氷または水が貯氷コーナーに落ちます。

3 「クイック冷凍」ランプが消えたら（約1分後）、アイスルーム扉を引き出す：
貯氷コーナーを取り出し、氷・水を捨てる。

4 給水タンクの各部品を水洗いし、乾燥させてから、元に戻す：
浄水フィルターは水気を含んでいるので、十分に乾燥させる。

※給水タンクをセットしない場合でも、給水パイプと整流シャフト（11ページ参照）は必ずセットしてください。セットが不十分ですと、冷蔵室の食品が凍ってしまうことがあります。

5 製氷を再開するときは、氷のつくりかたの手順で開始してください。（8ページ参照）

※給水タンクセット位置には給水タンク以外のものを入れないでください（凍結する恐れがあります）。

自動製氷機のお手入れ

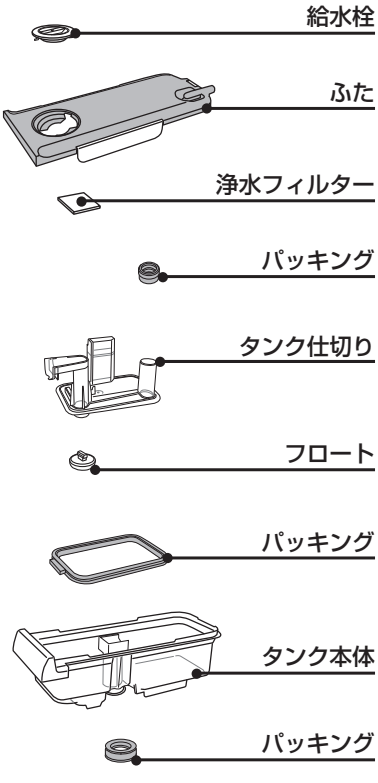
つづく

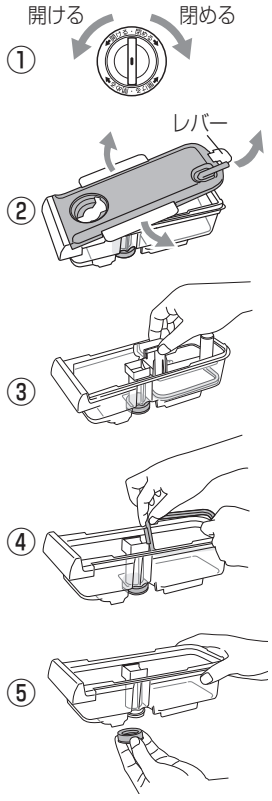
給水タンクや給水経路（給水パイプ・整流シャフト、11 ページ参照）の部品は、無機系抗菌剤の入った部品を使用していますが、雑菌やにおいの発生を抑え、おいしい氷を楽しむために週に 1 度は必ずお手入れ（清掃）をしてください。

お手入れ不足で「水あか」や「ぬめり」が付くと、カビやにおいの発生の原因になり、製氷ができなくなる事があります。または、水もれ等の原因になります。

●給水タンク

●はずして柔らかいスポンジで水洗いする。（タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しない。）
●落ちにくい汚れは、食器洗い用中性洗剤を薄めて使い、使用後は必ず洗剤を洗い落とす。





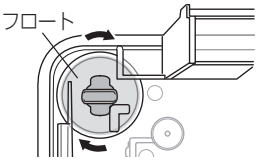
給水栓を開けてはずす。（左図 ①）

レバーを広げ、**ふた**をはずす。（左図 ②）

ふたとタンク仕切りの接続部についているパッキングをはずす。

タンク仕切りの、タンク本体とかみ合わせている部分から持ち上げて、タンク仕切りをはずす。（左図③）

タンク仕切りについている浄水フィルターをはずす。



タンク仕切りにあるフロートを背面から軽く押し上げて、時計回りに回してはずす。（右図）

タンク仕切りをはずして、タンク本体底にあるパッキングをはずす。（左図④）

水注入口にあるパッキングをはずす。（左図⑤）

※フロートやパッキングの汚れが気になるときは、食器洗い用中性洗剤を薄め、つけ置き洗いをしてください。

※組み立てかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。

※フロートやパッキングは重要部品のため、紛失しないようにしてください。

⚠警告 部品の取りはずしや組み立てのときは、幼児がそばにいない状態でおこなう。
小さな部品があり、誤飲の危険があります。

自動製氷機のお手入れ

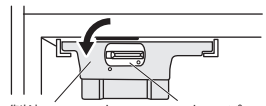
●製氷皿・・・2 つのお手入れ方法

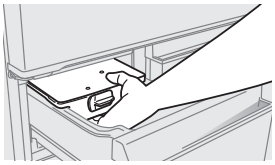
1. 念入りお手入れのしかた・・・ 製氷ユニットを取り出し、製氷皿をはずして水洗い

●製氷ユニットのはずしかた

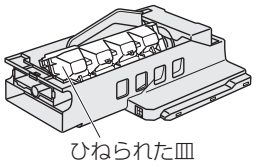
製氷皿の水が凍っていない場合、水がこぼれることがあるので、貯氷コーナーの氷や食品などは、全て取り出してください。

1 ストッパーを下図のように回してロックをはずしてから、製氷ユニットをできるだけ傾けないように手前に引き出す。





※自動製氷機は、氷ができると製氷皿をひねって氷を落とす動作をします。はずしたとき、製氷皿がひねられている場合は、いったん製氷ユニットを所定の位置に戻して、アイスルームの扉を閉め、製氷皿がまっすぐになるまで待ってから（約1分後）、製氷ユニットをはずす。



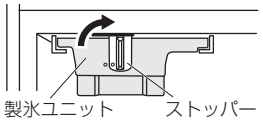
2 製氷皿の水または氷を捨てる。

＜製氷ユニットの付けかた＞

奥まで確実に押し込んだ後、下図のようにストッパーを回してロックさせる。

※所定の位置まで押し込まないとストッパーは回りません。

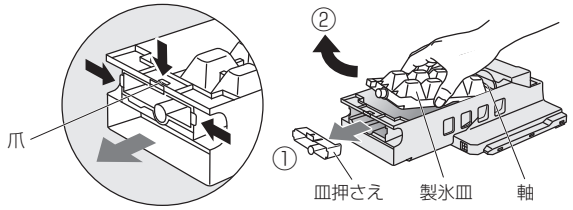
※製氷ユニットを付けるとき製氷皿はカラでセットしてください。



●製氷皿のはずしかた

1 製氷ユニットを裏返して置く。

2 皿押さえの両端を持ち爪を押しながら引き出し、（①）製氷皿をはずす。（②）



＜製氷皿の付けかた＞

製氷皿の穴を製氷ユニットの軸に合わせて裏返しに差し込み、皿押さえの爪がかかるまで確実に押し込む。

※製氷皿の付け忘れや、皿の取り付けがひねられていたり、逆だった場合、製氷しませんので、取り付けを確認してください。

●製氷皿を洗う

製氷皿は水洗いできます。

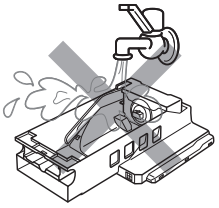
タワシやクレンザーなどの傷の付くものは使用しない。

※傷が付くと、くっつき氷などの原因になります。

製氷ユニットは水洗いできません。

製氷ユニットがぬれている場合は、乾いた布でふく。

※電気部品に水が入ると故障の原因になります。



2. 簡易お手入れのしかた

貯氷コーナーの氷や食品などは、全て取り出す。

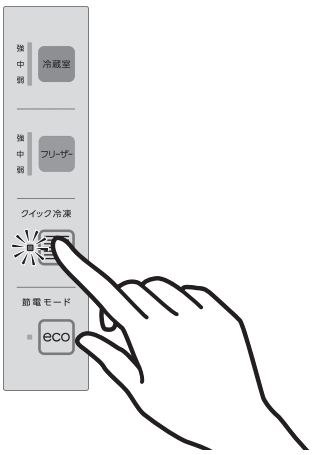
1 給水タンクに新しい水を入れ、冷蔵室の所定の位置に取り付ける。

2 冷蔵室内のコントロールパネルにある「クイック冷凍」ボタンをランプが点滅するまで（約6秒間）押す。
氷ができていなくても、製氷皿が回転し、氷または水が貯氷コーナーに落ち、給水タンクから製氷皿に給水します。

3 ランプが消えたら（約1分後）、再度「クイック冷凍」ボタンを押す。
ランプが消えるまでアイスルーム扉は開けないでください。

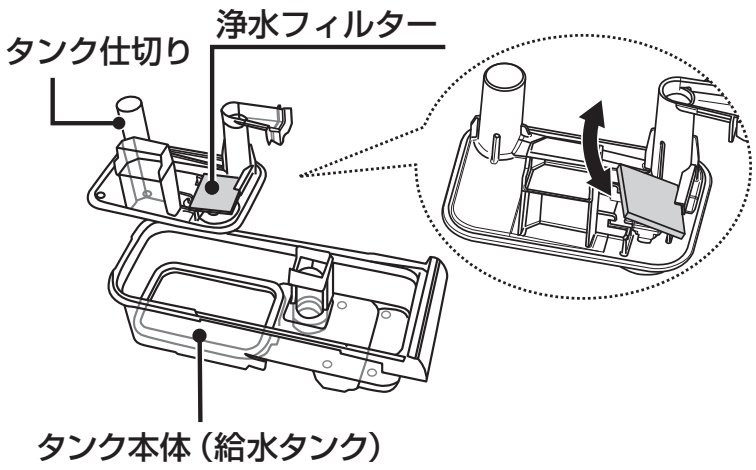
4 3を2～3回繰り返す。

5 アイスルーム扉を開け、貯氷コーナーを取り出し、氷・水を捨てる。



自動製氷機のお手入れ

●浄水フィルター



●浄水フィルターは水洗いする。洗剤やスポンジは使わない。フィルターを破くようなものを使ったり、もみ洗い、つまみ洗いはしない。
※浄水フィルターはタンク仕切りに左図のように取りはずし、取り付ける。

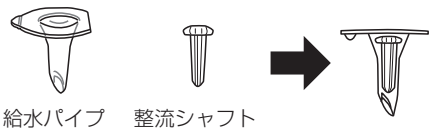
浄水フィルターの交換

●交換の目安は、約3年です。氷のにおいが気になるときは、早めの交換をおすすめします。
●フィルターが破れたときは使用しないで、交換してください。
※浄水フィルター（別売品）は、お買い上げの販売店で型番 2FB2235903101 をお求めください。

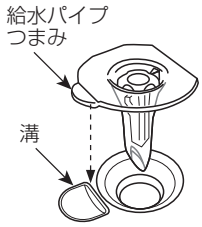
●給水パイプ・整流シャフト

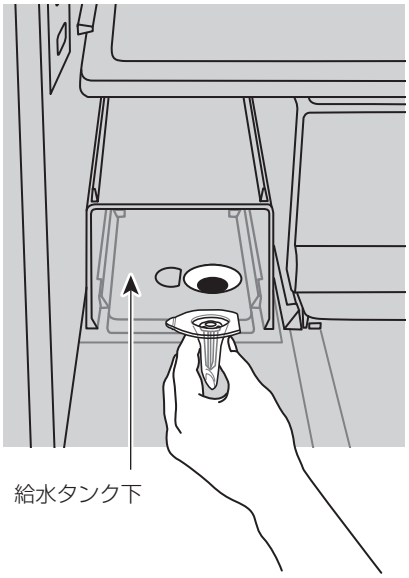
給水経路（給水パイプ・整流シャフト）の部品は、無機系抗菌剤の入った部品を使用していますが、雑菌やにおいの発生を抑え、おいしい氷を楽しむために週に１度は必ずお手入れ（清掃）をしてください。

●給水パイプ・整流シャフトは水洗いする。給水タンクを取り出し、タンクの下にある給水パイプと整流シャフトを取り出す。
※給水タンクをはずして使用するときも、必ず給水パイプに整流シャフトを挿入し元の位置にセットする。セットが不十分ですと、冷蔵庫の食品が凍る場合があります。



※給水パイプの取り付けは、給水パイプつまみを、給水タンク下にある溝に合わせてセットする。





⚠警告　**部品の取りはずしや組み立てのときは、幼児がそばにいない状態でおこなう。**
小さな部品があり、誤飲の危険があります。

お願い

●ミネラルウォーター、井戸水や塩素分を取り除いた水（アルカリイオン水、浄水器の水など）で製氷すると、より「水あか」や「ぬめり」が付きやすくなりますので、ひんぱんにお手入れ（清掃）してください。
●みがき粉(クレンザー)･粉石けん･アルカリ性洗剤･タワシ･ベンジン･シンナー･アルコール･石油・酸・熱湯などは、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。
●製氷ユニットのセット後は、1回目の製氷まで時間がかかることがあります。また、お手入れ後でお急ぎの場合は「クイック冷凍」ボタンを押すと、約2時間で氷ができます。

お知らせ

○次のようなとき、製氷時間が長くなることがあります。
※設置当初は庫内温度が一定温度になるまで、自動製氷機の給水は行われません。
使いはじめ5～6時間、夏場の暑いときは、24時間以上かかることがあります。
※大量の食品を入れたときや、扉の開閉がひんぱんなとき。
※周囲の温度が低い冬場や、真夏の暑いとき。
※冷凍室の温度調節が「弱」になっているときや節約ecoモードのとき（3、4ページ参照）
○周囲の温度が低い冬場などは、給水タンクの水が凍ることがあります。（12ページ参照）

こんなときには・・・もう一度確認してください。

●状況	●調べる …… 理由・処置
製氷しない	●給水タンクに水が入っていますか？ ……水を入れる。 ●給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？ ……給水タンクが落ち込むまで確実に押す。 ●給水タンクの水が凍っていませんか？ ……給水タンクを取り出し、氷を取り除く。冷蔵室の温度調節位置を「弱」側に合わせる。給水パイプと整流シャフトをセットにして入れる。 ●給水タンクは正しく組み立てられていますか？……給水タンクのレバーを全てロックする。パッキングを全て取り付ける。フロートを取り付ける。 ●製氷ユニットは正しくセットされていますか？ ……製氷機ストッパーがロックできるまで押し込む。また、ストッパーは音がするまで回す。
製氷量が少ない、氷が小さくなる	●扉をひんぱんに開閉していたり、開けたままにしていませんか？……扉を閉じ、開閉をひかえる。 ●貯氷コーナーの氷が凸凹になっていたり、氷以外のものが入っていませんか？……氷を平らにならし、氷以外は除く。 ●給水タンクが奥まで、正しく押し込んでありますか？ ……給水タンクが落ち込むまで確実に押す。
氷がにおう	●給水タンクの水は古くないですか？ ……新しい水を入れる。 ●給水タンク、浄水フィルターが汚れていませんか？ ……掃除をする。浄水フィルターを交換する。 ●においの付いた水や飲み物を入れたことはありませんか？……自動製氷機のお手入れを参照する。 ●浄水フィルターをはずして製氷していませんか？ ……浄水フィルターを取り付ける。 ●氷を長い間貯氷コーナーに入れたままにしていませんか？ ……食品などのにおいが移ることがあります。
氷がとけている、とけたことがある	●扉をひんぱんに開けたり、長時間開けたままにしていませんか？……扉を閉じ、開閉をひかえる。 ●停電や電源プラグが抜けていませんか？ ……電源を確認する。
氷がつながっている	●冷蔵庫が傾いていませんか？ ……水平に設置する。水平でないと、つながった氷や大きさの異なる氷ができることがあります。
氷が丸くなる	●長期間、貯氷したままにしていませんか？ ……氷が昇華して丸く小さくなったり、くっつくことがあります。
氷に突起ができる	●右図のような突起ではありませんか？ ……製氷皿に水路を設けているため、氷に突起ができます。
水ににごりがある	●ミネラルウォーターなどで、製氷していませんか？ ……ミネラル分の多い水で製氷すると、その氷が溶けたとき、白色の浮遊物ができることがあります。害はありません。
給水タンクから水がこぼれる	●給水タンクのふたや底から水が漏れていませんか？……必要以上に振ったり斜めにした場合こぼれることがあります。 ●満水線以上に水を入れていませんか？ ……満水線までで水を入れるのを止める。
音がする	●氷が貯氷コーナーに落ちるときの音ではありませんか？ …貯氷コーナーに氷が少ないとき、氷の落下音が大きくなることがあります。

お手入れと付属品のはずしかた

●清潔にお使いいただくため、月に１度はお手入れ（清掃）してください。
●貯蔵食品は取り出してください。
●はずした棚やポケット類は水洗いできます。
●取り付けかたは、はずしかたの逆の順序で行ってください。

⚠警告	お手入れ（清掃）するときは、電源プラグを抜いてください。また、ぬれた手でプラグを抜き差ししない。感電やけがの原因になります。
	冷蔵庫に直接水をかけないでください。錆びたり、漏電や故障の原因になります。
⚠注意	冷蔵庫の底面に手を入れないでください。金属の角などにぶつけ、けがの原因になります。

お手入れの方法

●軽い汚れはからぶきをする。
●落ちにくい汚れは

1 薄めた食器洗い用中性洗剤を布に含ませ、ふき取る。（原液を使用すると、プラスチックが割れることがあります。洗剤の薄めかたは、その注意書に従ってください。）

2 食器洗い用中性洗剤使用後は、必ず布に水を含ませ、洗剤をふき取る。

3 からぶきをし、水気をふき取る。

お手入れのポイント

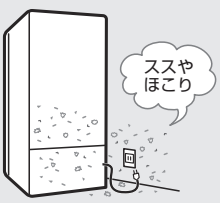
庫内
水を含ませた布で、上面、側面、下側へと汚れをふき、からぶきする。プラスチック部品に付いた食用油、バターなどの油脂類は、必ずふき取る。付いたままでは、割れることがあります。

コントロールパネル部
柔らかい布でからぶきする。水をかけないでください、故障の原因になります。お手入れ（清掃）後は、温度設定などが変わっていないか確認する。

扉パッキング
扉パッキングにジュースや食品の汁が付くと、ベト付き、傷みやすくなります。下側のパッキングが、特に汚れやすいので、念入りに清掃を。

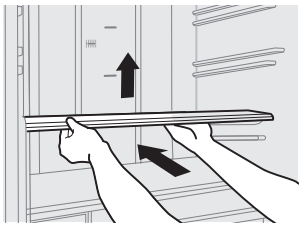
ケース類
汚れをふき取るか、ときどきケース全体を取り出して水洗いをする。（特に、野菜ケースの汚れは、においやカビが発生しやすくなります。）

冷蔵庫背面／床／壁（年１回程度）
調節脚が床から浮くまで回し、傷付きやすい床の場合は、保護のため板などを敷いて、冷蔵庫を静かに前に引き出す。掃除機などで背面、床、壁の汚れやほこりを掃除する。
※背面、床、壁は空気の対流により、ほこりが溜まったり、黒く汚れやすいところです。



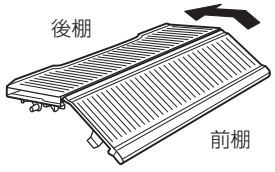
じざい棚

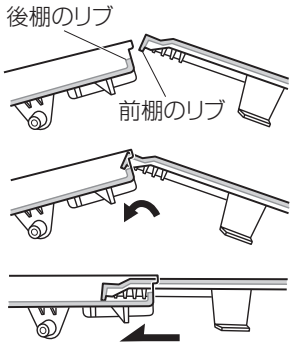
手前の棚を少し持ち上げながら奥へ押し込む。棚を重ねたまま持ち上げてはずす。



＜じざい棚の取り付け＞

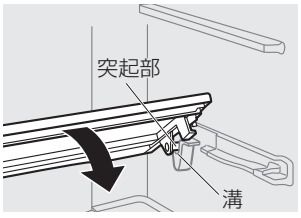
1 前棚左右のリブを後棚リブの内側へ入れ、前棚を奥まで押し込む。





2 重ねた状態で、後棚左右の突起部を奥の溝に入れ水平に置く。

3 前棚を手前に突き当るまで引き出す。



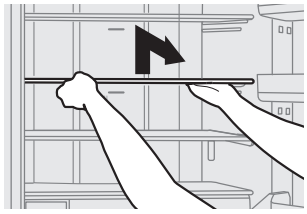
お手入れ後の安全点検

●電源プラグをコンセントにしっかり差し込みましたか？
●電源コードにきれつや、すり傷はありませんか？
●電源プラグに異常な発熱がありませんか？
・・・電源コード・プラグの傷付きや、ほこりが溜まっていると、感電や火災の原因になります。
もし、不審な点があれば、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

お願い ●みがき粉（クレンザー）・粉石けん・アルカリ性洗剤・タワシ・ベンジン・シンナー・アルコール・石油・酸・熱湯などは、塗装面や扉パッキングを傷めたり、プラスチックが割れたりしますので、使用しないでください。化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないで、化学ぞうきんの注意書に従ってください。

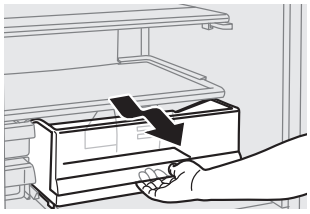
高さ調節棚

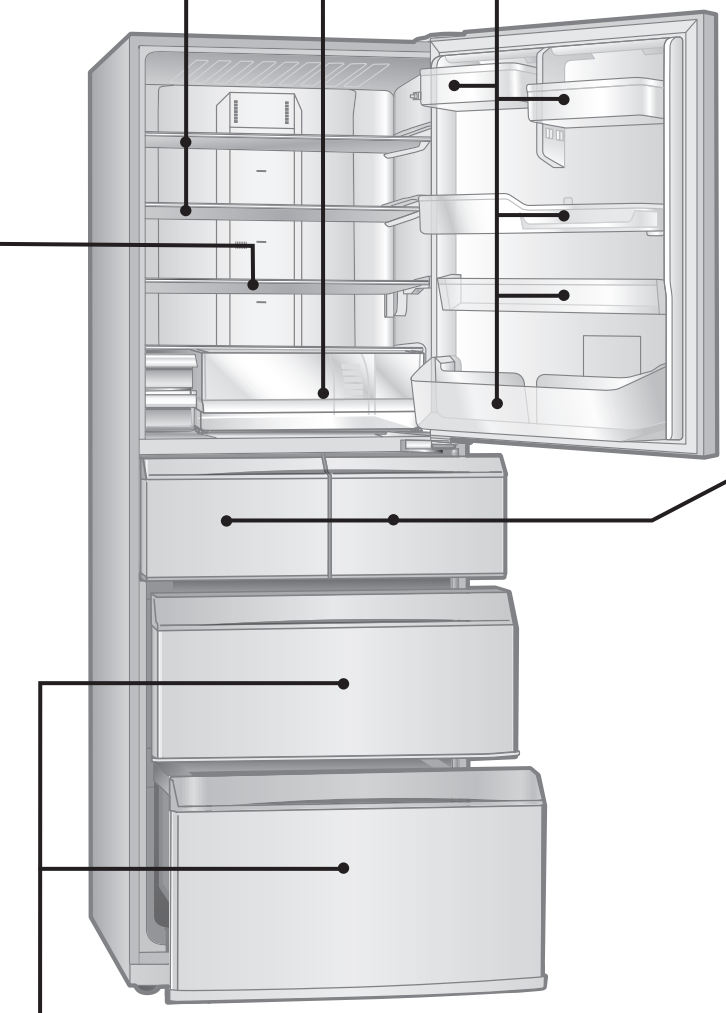
棚の手前を持ち、後ろを持ち上げながら引き出す。



フレッシュルームケース

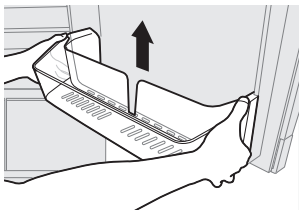
ストップするまで手前に引き、トレイの手前を持ち上げながら、さらに引き出してはずす。





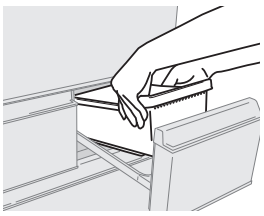
冷蔵室扉ポケット

両手で持って、上方に突き上げてはずす。

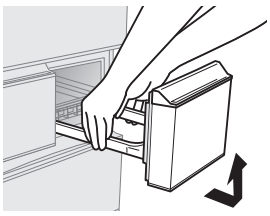


貯氷コーナー・アイスルーム扉／冷凍ケース（上）・冷凍室扉（上）

1 扉をストップするまで手前に引き出す。
ケースの左右を持って斜め上に取り出す。

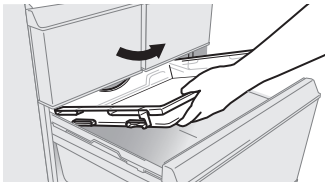


2 左右のレールを持って手前を持ち上げながら、扉全体を取り出す。

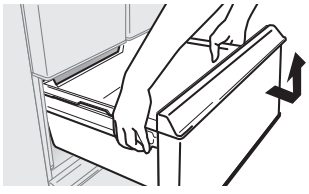


冷凍ケース（下）・冷凍室扉（下）／野菜ケース・野菜室扉

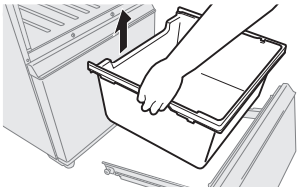
1 扉をストップするまで、手前に引き出し、バスケットを斜め上に取り出す。



2 左右のレールを持って、手前を持ち上げながら、ケースごと取り出す。



3 扉をはずした後、ケースを持ち上げてはずす。



●野菜室をはずす場合は、先に冷凍室（下）をはずしてください。スライドケースと野菜ケースは左右のレールを持って同時にはずしてください。

上手な使いかた

●食品を上手に入れて節電しましょう

洗って、ふいて

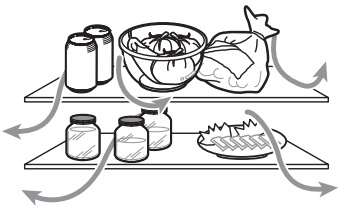
野菜など、洗えるものは洗い、水気をふき取る。ビン類や包装類の汚れは、ふき取ってから貯蔵。

さましてから

室温までさましてから入れると、庫内の温度を上げず、節電になります。

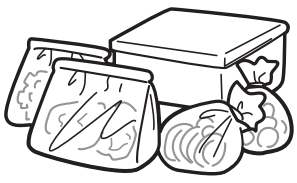
すき間をあけて

つめすぎると冷気の循環が悪く、冷えにくくなります。



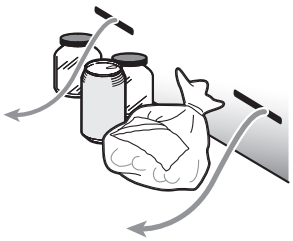
小分けして

1回分ずつ小分けして入れると、使うとき便利で、すばやく取り出せます。



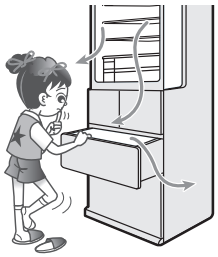
冷気の吹出口をふさがない

奥の壁から食品を離して入れ、冷気の循環をよくします。



扉の開閉はすばやく

節電のため、食品の出し入れは効率よく、手短に。



扉に物（ラップやビニール袋など）をはさまない

わずかなすき間でも、冷気流出のもと。

冷やしすぎない

温度調節位置を必要以上に“強”のままにしておかない。

冷やす必要のないものは入れない

冷凍に向かない食品例	冷蔵に向かない食品例	貯蔵しなくてもよい食品
生卵・ゆで卵：生卵は殻が割れ、ゆで卵は白身が固くなります。生の葉菜類・生のいも類・乳製品・マヨネーズ・野菜・豆腐・こんにゃくなど	バナナ・メロン・パイナップル・アボカド・パパイヤなどの暖かい地方で取れた果物：低温のため、熟成が進みにくくなり、変質することもあります。なお、食べる前に冷やすことは差しつかえありません。	いも類・かぼちゃ・ごぼう・たまねぎ・にんにくなど

活用ガイド

●フレッシュルームの活用

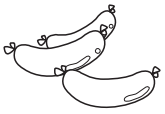
◆ おすすめの貯蔵食品 ◆

●生鮮食料品：
刺身、魚介類、肉

●乳製品・菓子類：
ヨーグルト、チーズ、ゼリー、プリン

●野菜・デザート：
サラダ、ドレッシング

●手作り・自然食品：
手作りドレッシング、手作りジャム、
低塩漬物、一夜漬け、生そば、生めん



●加工食品：
かまぼこ、ちくわ、すり身、
ハム、ソーセージ、ベーコン

◆天ぷらは温度差が決め手
夕食用に揚げたい天ぷらの材料を、昼頃フレッシュルームへ。小麦粉もバットに入れてフレッシュルームへ。材料と油の温度差が大きいほど、カラッとおいしく仕上がります。油の温度は160～170℃が最適（小麦粉少量を油の中に落とし、途中で浮かんでくるのが目安）

◆お刺身も新鮮
買ってきたマグロなどのさくを、家庭で切り分けて夕食にというとき、フレッシュルームに入れておくと、適度な硬さにひきしまっておいしくいただけます。

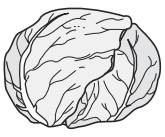
◆シャキっと冷たさを楽しむサラダ
シーフードサラダなどをフレッシュルームで冷やすと、エビや貝類の身をぐっとひきしめ、歯ざわり、おいしさが違います。

●野菜室の活用

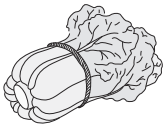
◆ 上手な保存あれこれ ◆

●レタス
茎の部分が、茶色く変色しやすい。芯に小麦粉などを付けておくと、変色を防ぎます。

●キャベツ
堅い芯から傷みはじめるので、芯をくり抜いて水を含ませたペーパータオルを詰めておく。傷みにくく、使う時にも、葉がはがしやすいので便利です。



●白菜
びしょびしょにならない程度に軽く散水して、新聞紙にくるんで保存する。みずみずしさを保てます。



●大根、かぶ
葉の部分を切って保存。葉を付けたままですと、根の栄養分が葉に吸収されてしまいます。

◆長物野菜
牛乳パックを切り長物野菜などを立てて収納する。

◆おぼえて便利な、野菜の分量
大人が１日にとりたい野菜の理想的な量は、約400g。

トマト１個・・・・・約150g
白菜１枚・・・・・・約100g
ジャガイモ１個・・・約150g
キャベツ１枚・・・・約 90g
にんじん１本・・・・約130g
なす１個・・・・・・約 80g
ピーマン１個・・・・約 40g
きざんだ葉菜類、
両手いっぱいで・・・約100g
ほうれん草１株・・・約 30g

こんなときには

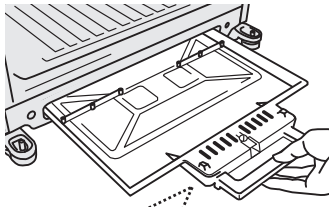
●移動・運搬をするとき
～必ず電源プラグを抜いてください～

■ 移動・運搬する前に

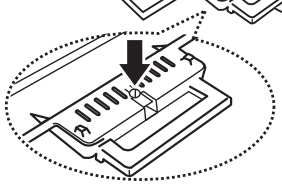
1 庫内の食品を取り出し9ページの「長期間使わないとき／冷蔵庫を移動･運搬するとき」を参考にして、自動製氷機の氷や水を捨てる。

2 14ページを参考にして、野菜室扉をケースごと取り出す。

3 ストッパーを矢印の方向に押しながら蒸発皿を静かに引き抜いて、蒸発皿の水（霜取り水）を捨てる。



4 蒸発皿を元に戻す

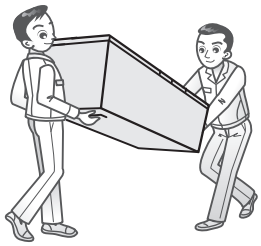


■ 移動・運搬のしかた

1 車輪を使い、前後に動かせます。（傷付きやすい床の上では移動車輪は使用しない。）

2 運搬は、必ず底面のとって（手かけ部）と背面上部のとって（手かけ部）を持ってください。
（手がすべって、けがの原因になります。）

3 転宅などで運搬するときは、横積みしない。故障の原因になります。

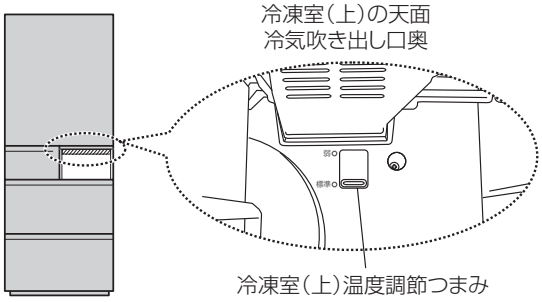


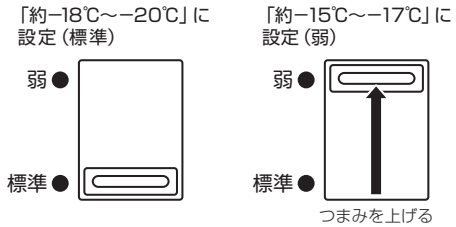
※この冷蔵庫は50／60Hz（ヘルツ）共用です。

●冷凍室（上）の温度を変えるとき

1 冷凍室（上）のケースを取り出し、扉をはずす。
※はずしかたは 14 ページ参照

2 冷凍室（上）の奥つきあたりにある冷気吹き出し口の温度調節つまみを上下にスライドさせる。





●電源プラグを抜いて再び差し込むとき

5分以上、間をおいてください。すぐに差し込むと、圧縮機に無理がかかり、故障の原因になります。

●停電のとき

- 庫内温度が上がらないように、扉の開閉をひかえ、食品を新たに貯蔵しない。
- 復旧後、ドアアラームを停止状態にしているときは解除されます。停電前の状態に戻したい場合は再度設定してください。

●長期間使わないとき

食品を取り出し、電源プラグを抜いて庫内を清掃し2～3日間扉を開け乾燥させる。

●保冷枕など市販の寒冷剤を冷蔵庫に入れるとき

袋の破れに注意する。破れて硝安、尿素などの中身が漏れると、錆や故障の原因になります。

●庫内灯について

- 冷蔵室扉を5分以上開放しますと、庫内灯は自動的に消灯します。
- 庫内灯を交換するときは、お買い上げの販売店、または修理相談窓口へ、ご連絡ください。

●ドアアラームを止めたいとき

1 冷蔵室内のコントロールパネルにある「冷蔵室」ボタンと「クイック冷凍」ボタンを、ピーとアラーム音が鳴るまで（約 6 秒間）押す。

2 ピーとアラーム音が鳴ったら完了です。

- 鳴らなかった場合は 1 からやり直してください。
- 再びドアアラームを鳴らしたい時は 1 の手順から繰り返す。ピッ、ピッ、ピッと 3 回アラームが鳴ったら完了です。
- 電源プラグを抜いて再び差し込むと、ドアアラームが鳴る状態になります。

仕様

種類	冷凍冷蔵庫
品番	AQR−SD42D／AQR−SD42DL
定格内容積	415L（冷蔵室 230L／冷凍室 110L(59L)／野菜室 75L(51L)）
外形寸法（ハンドル含まず）	幅600mm×奥行き698mm×高さ1840mm
定格電圧・周波数	100V·50／60Hz
電動機の定格消費電力	95／95W
電熱装置の定格消費電力	137／137W
消費電力量	冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示
冷凍室の性能	☆☆☆（フォースター）／（☆☆）（ツースター）
質量	76kg

※定格内容積の（　）内は「食品収納スペースの目安」です。
※製品改良のため、仕様が変わることがあります。ご了承ください。
※本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。
　また、国外での使用はできません。（FOR USE IN JAPAN ONLY）

●冷蔵庫の定格内容積について

●定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品の内、冷やす機能に影響なく、工具無しにはずせる棚やケース等を、はずした状態で算出したものです。
この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。
●引き出し式貯蔵室（野菜室、冷凍室）の場合、定格内容積と併せ食品収納スペースの目安を表示しています。なお、回転扉式冷凍室の食品収納スペースについては、冷気の循環を考慮して定格内容積の 65%程度を目安としてください。食品の詰め込み過ぎは、庫内の冷えむらや電気のムダの原因となります。

●自動霜取り

霜取りの操作は不要です。
●霜取り水は蒸発皿に溜めて、蒸発させます。
●霜取り時も食品を取り出す必要はありません。

●付属品

冷蔵室	高さ調節棚	2
	じざい棚	1
	フレッシュルームケース	1
	小物ケース	1
	給水タンク	1
	給水パイプ	1
	整流シャフト	1
	マルチフリー・ポケット（大）	1
	マルチフリー・ポケット（小）	1
	ワイドマルチポケット	1
	卵皿&チューブスタンド	1
	ミニボトルポケット	1
	ボトル&ドレッシングポケット	1
アイスルーム	貯氷コーナー（ケース）	1
	製氷ユニット	1
	氷スコップ	1
冷凍室	冷凍ケース（上）	1
	フリージングトレイ	1
	冷凍ケース（下）	1
	バスケット	1
野菜室	野菜ケース	1
	スライドケース	1
	蒸発皿	1
	調節脚	2

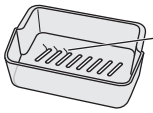
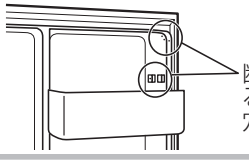
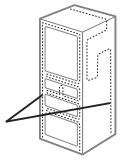
この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質【注 1】を含有しておりません【注 2】。
（JIS C 0950 の電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております）
【注 1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリブロモビフェニル」および「ポリブロモジフェニールエーテル」の 6 種類の化学物質
【注 2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
http://aqua-has.com/j-moss/

故障かな？と思ったら

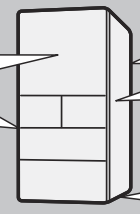
修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

●状況	●調べる …… 処置方法
全く冷えない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？……確実に差し込む。 ●ブレーカーや電源ヒューズが切れていませんか？……扉を開け、庫内灯が点くか確認する。 ●停電ではありませんか？
冷えが弱い	●温度調節が「弱」のままではありませんか？……「中～強」にする。 ●食品のつめ過ぎや熱いものが入っていませんか？……熱いものは冷ましてから入れる。 ●ひんぱんに扉を開けたり、食品の袋などがはさまり扉にすき間ができていませんか？……扉を確実に閉める。 ●直射日光が当たったり、そばにコンロやガスレンジがありませんか？……熱源から離して設置する。 ●周囲の風通しが悪くはありませんか？……すき間を開け、風通しをよくする。
冷蔵室・フレッシュルーム・野菜室の食品が凍る	●温度調節が「強」のままではありませんか？……「中～弱」にする。 ●周囲の温度が5℃以下ではありませんか？……「中～弱」にする。 ●水気の多い食品を棚の奥（冷気の吹出口付近）に入れていませんか？……手前に入れる。
庫内のにおいが気になる	●冷気の吹出口や吸込口がふさがっていませんか？……ふさがない。 ●においの強い食品をラップをしないで入れていませんか？……ラップをする。

これは故障ではありません

●状況	●理由
プラスチック部品にスジがある、ドア内側に穴がある	●製造上の不良ではありません。  プラスチック成形時の樹脂材料の合流跡です。  断熱材を仕上げるときに必要な穴です。
冷蔵庫の外側や扉パッキングに露が付く	●梅雨など湿度の高いときに付くことがあります。 これは、冷水を入れたコップの外側に水滴が付くのと同じです。 露は乾いた布でふき取ってください。
冷蔵庫の前面や側面が熱く感じる	●夏場や運転の初めには特に熱く感じます。これは冷蔵庫への露付きを防止するパイプや放熱パイプが組み込まれているからです。 庫内食品には影響ありません。  放熱パイプ

次のような音は異常ではありません（音が大きい・変わった音がする）



庫内・側面付近から

「ビシッ・バシッ、パキパキ」、「ウィーン、ゴトゴト」
（バン、ボコン、カチカチ）

➡ 庫内のプラスチック部品が膨張や収縮をして発生する音です。
氷が貯氷コーナーに落ちる音です。
製氷皿が回転するときのモーター音がするときがあります。
圧縮機は運転開始時しばらくの間、音が大きくなります。

背面・庫内付近から

「チョロチョロ、ポコポコ」
（キューッキューッ、コンコン、コトコト）

➡ 冷蔵庫を冷やすための冷媒（ガス）が冷却回路内を流れる音です。
運転停止中も発生することがあります。

下の方から

「ブーン、ビィーン、ピチャ・ピチャ」 ➡ 圧縮機の運転音です。

■その他音が気になる時の確認と処置方法■

●確認 …… 処置方法
●床が弱く、ゆがんでいませんか？……冷蔵庫の下に丈夫な板を敷く。 ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？……1ページを参照し、調節脚で調節する。 ●壁にふれていませんか？……本体を壁から離す。 ●周囲に物が落ちて、ビビリ音を出していませんか？……取り除く。

以上のことを調べて、それでも具合が悪いときは、お買い上げの販売店または当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）にご相談ください。

保証とアフターサービス

使用中に異常が生じたときは、安全のため電源プラグを抜き
お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

●知らせていただきたいこと

①故障の状況（できるだけ詳しく）
②品番
③製造番号
④お買い上げ年月日
⑤お名前・おところ・電話番号
⑥訪問日

保証書に記入してあります。

●アフターサービスでお困りの場合

●修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。また、転居や贈答品などでお困りの場合は、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）にお問い合わせください。

●保証書（別添付）

●この商品には保証書が付いています。
●販売店が所定事項を記入してお渡ししますから、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
●なお、食品の補償など、製品修理以外の責はご容赦ください。

●保証期間

●お買い上げ日から１年間です。
ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）冷気循環用ファン及びファンモーターは5年間です。

●保証期間中の修理は

●修理の際には、保証書をご提示ください。
保証書の規定に従い販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時の修理は

●お買い上げの販売店にご相談ください。
修理をすれば使用できる場合は、お客さまのご希望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間

●当社は、この冷蔵庫の補修用性能部品を製造打切後、9年保有しています。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

冷凍室（フリーザー）の性能
この冷蔵庫の冷凍室（下）、アイスルームの性能は、 ✳✳✳ **（フォースター）です。**
冷凍室（上）の性能は、 ✳✳ **（ツースター）です。**

冷凍室の性能は、日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの、冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しております。

●ＪＩＳの試験方法は、次の通りです。
①冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるように温度調節して試験します。
②冷蔵庫の据え付け場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
③冷凍室定格内容積100Ｌ当り4.5kgの食品を24時間以内に－18℃以下に凍結できる冷凍室を、フォースター室としています。

●冷凍食品の貯蔵期間
冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、右の表の期間は一応の目安です。

記　号	✳✳✳ フォースター	✳✳ ツースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下	－12℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月	約1ヵ月

安全上のご注意・・・必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

●冷蔵庫を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するための注意事項です。誤った取り扱いをすると生じる危険と、その程度を、「警告」と「注意」に表示しています。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性に結び付くもの
⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生に結び付くもの

●表示と意味は以下のようになっています。

「禁止」(してはいけないこと)を表します。	必ずして欲しい行為を表します。
水をかけたり、水でぬらさないでください。	必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
ふれないでください。	アース・漏電遮断器を取り付ける。
分解しないでください。	

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

冷媒について

禁止
冷蔵庫本体の冷却回路(配管)を傷付けない
可燃性の冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

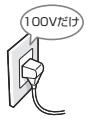
すき間をあけて
冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据え付ける
冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

禁止
庫内では電気製品を使用しない
冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

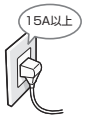
換気する
冷却回路（配管）を傷付けたときや可燃性ガスが漏れているのに気付いたときは、冷蔵庫にふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する
電源プラグの抜き差しなど火花で発火・爆発し、火災ややけどの原因になります。

電源プラグ、電源コードの点検

必ず実施
電源は交流100Vの専用コンセントを使う
100V 以外では火災・感電の原因になります。



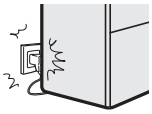
必ず実施
コンセントは15A以上のものを単独で使う
他の器具と併用したタコ足配線は発熱し発火の原因になります。



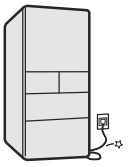
必ず実施
電源プラグは、ほこりを取り、刃の根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。

必ず実施
電源プラグはコードが下向きになるよう差し込む
逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因になります。

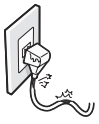
禁止
電源プラグを冷蔵庫で押し付けない
変形させたり傷を付けると、発熱し発火の原因になります。



禁止
電源コードは傷付けない
踏み付けたり、加工したり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりすると、電源コードが破損して、火災や感電の原因になります。



禁止
電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



もしものとき

電源プラグを抜く
異常時（焦げくさいなど）は、電源プラグを抜き運転を中止する
異常のまま運転を続けると、感電や火災の恐れがあります。

必ず実施
ガス漏れに気付いたら、冷蔵庫やコンセントには手をふれず、窓を開け換気する
冷蔵庫を開けたり電源プラグを抜くと、電気接点の火花等で引火爆発し、火災ややけどの危険があります。

保管できないもの

禁止
引火しやすいものは入れない
エーテル、ベンジン、LP ガス、アルコール、接着剤などは入れない。爆発する危険があります。

禁止
医薬品や学術試料の保存はしない
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

修理、廃棄のとき

必ず実施
リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす
再資源化のために、主なプラスチック部品には、材料名を表示しています。

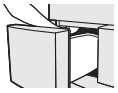
禁止
分解したり修理改造は絶対にしない
発火したり、異常動作してけがの原因になります。

⚠警告

冷蔵庫使用のとき

禁止

アイスルーム上部にある自動製氷機の機械部には手をふれない（製氷ユニットをはずした場合を除く）
回転したとき、けがの原因になります。

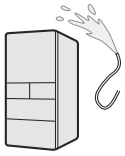


禁止

可燃性スプレーは近くで使わない
引火ややけどの危険があります。

禁止

水のかかる所には冷蔵庫を設置しない
絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。



禁止

上に水の入った容器を置かない
こぼれた水で絶縁が悪くなり漏電・火災の恐れがあります。

禁止

上にものを置かない
扉の開閉などで落ちるとけがの原因になります。

禁止

扉にぶらさがったり、乗ったりしない
冷蔵庫が倒れたり、手をはさんでけがの原因になります。

お手入れのとき

電源プラグを抜く

お手入れのときは、電源プラグを抜く
ぬれた手で抜き差しない。感電やけがの原因になります。

必ず実施

部品のとりはずしや組み立てのときは幼児がそばにいない状態でおこなう
小さな部品があり誤飲の危険があります。

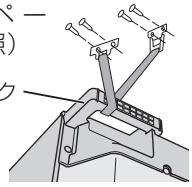
据え付けのとき

アースをする

湿気の多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける
故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。

必ず実施

万一の地震に備えて、冷蔵庫を固定する
冷蔵庫が倒れるとけがの原因になります。（1～2ページ参照）

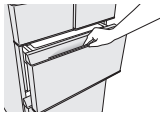


⚠注意

冷蔵庫使用のとき

必ず実施

引き出し式の扉を閉めるときは、とってを持って閉める
扉の上側を持って閉めると、指をはさみけがの原因になります。また他の人が冷蔵庫の近くにいるときは、扉で指をはさまないように気を付ける。



禁止

食品をつめすぎたり、棚より前に出さない
背の高い倒れやすい食品は入れない。扉が閉まらなくなったり、食品が落下し、けがの原因になります。

禁止

冷凍室内の食品や容器（特に金属製）にぬれた手でさわらない
凍傷になる恐れがあります。

禁止

冷蔵庫下部の底面に手を入れない
底面に手を入れると鉄板によりけがの原因になります。

禁止

においたり、変色した食品は食べない
腐敗により、病気の原因になることがあります。

保管できないもの

禁止

冷凍室にビン類や缶類を入れない
中身が凍って割れ、けがの原因になります。

運搬のとき

必ず実施

冷蔵庫を運搬するときは、底面のとってと背面上部のとってを確実に持って運搬する
手がすべって、けがの原因になります。

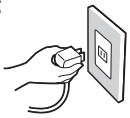
禁止

傷付きやすい床の上では、移動車輪は使用しない
床材を傷付ける恐れがあります。

電源プラグの抜き差し

必ず実施

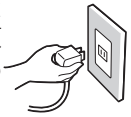
電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードが破損し感電やショートして発火する恐れがあります。



長期間使用しないとき

電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化などにより感電・火災の原因になることがあります。



お客さまご相談窓口

●まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	固定電話	0120−880−292
	携帯電話･PHS	0570−040−292（有料）
	FAX	0570−013−790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談　〈 ハイアールアジア株式会社 〉

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	固定電話	0120−778−292
	携帯電話･PHS	0570−030−292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。　http://aqua-has.com/privacy/

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか？		使用を中止してください	
	■電源コード、プラグが異常に熱い。 ■電源コードに深い傷や変形がある。 ■焦げくさいにおいがする。 ■冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。 ■ビリビリと電気を感じる。 ■その他の異常や故障がある。	➡	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ　購入年月日、購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

品　　番		購入店名	
購入年月日	年　　月　　日		TEL（　　）　　−

ハイアール アジア 株式会社
〒100-0005　東京都千代田区丸の内2丁目1番1号

2FB6P101492001